

遠隔点呼に必要なもの

1. 遠隔点呼に使用する機器・システムが満たすべき要件 (当社製品における機器構成例)

運転者

- ① パソコン
- ② 顔認証 / 遠隔点呼用カメラ
- ③ マイクスピーカー
- ④ アルコール検知器「ST 3000」
- ⑤ 呼気アルコール検知器システム「ALCGuardianNEXT」※ALCFaceAir 対応品
- ⑥ ALCFaceVital (検温オプション)

点呼執行者

- ① パソコン
- ② 遠隔点呼システム「ALCFaceAir」
- ③ 顔認証 / 遠隔点呼用カメラ
- ④ マイクスピーカー

2. 遠隔点呼を実施する場所が満たすべき施設・環境要件 環境照度、監視カメラ、通信環境等

3. 運用上の遵守事項

上記の他、遠隔点呼中に運行管理者等が必要事項を確認できる機能等が必要です。当社製品・システム単体では、遠隔点呼の要件を全て満たすことはできません。遠隔点呼を実施するには「告示」に基づいた体制が必要です。

詳しくは当社窓口までお問い合わせください。



無断複写・転載禁止

FUTUREX EMPATHY
「管理」から「守る」へ...未来につなぐ

サンコーテクノ株式会社

機能材本部 / 〒270-0107 千葉県流山市西深井1028-14

0120-071-735

FAX 04-7155-6325 URL <https://st-alc.com/>

S241202AD



SANKO



点呼執行者と 運転者を結ぶ “遠隔点呼”

遠隔地の営業所又は車庫とリアルタイムに点呼を行えるシステムです。

遠隔点呼 実施拠点間において、クラウド経由にて接続ができ、測定結果や点呼内容等の閲覧・集計・管理をサポートいたします。



遠隔点呼システム

ALCFace Air

アルコフェイス エア



遠隔点呼機器導入による 6つのメリット

6 POINT

1 点呼記録のデータ管理



2 運行管理業務の効率化



3 なりすましや不正の防止



4 Gマークの認定が不要



5 早朝・深夜対応による負担軽減



6 様々な地点間での点呼の実施が可能



遠く離れた事業所ともリアルタイムで対面同等の点呼が可能

その場、その時に現場スタッフとのコミュニケーションがとれます!



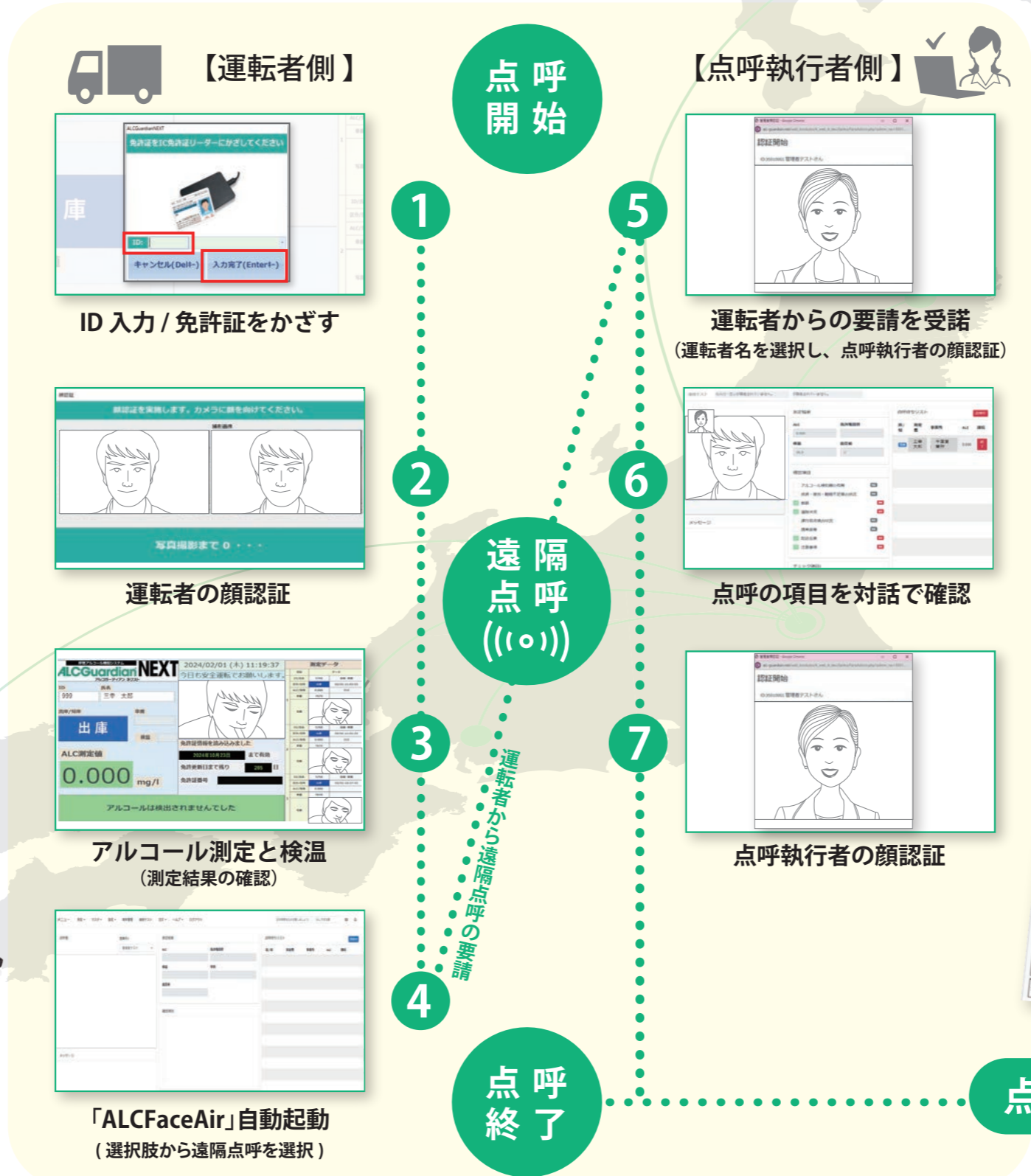
移動する必要をなくし
負担を軽減

- 高精度なアルコール検知器、同時検温
- 測定結果や点呼記録の自動記録
- 免許リーダーによる有効期限チェック
- 顔認証システムによる本人確認



安心安全な
業務の効率化

- シンプルな点呼対応機能
- 記録のリアルタイム確認
- 確認事項の確実なチェック
- なりすまじや不正の防止



点呼結果をクラウドに自動記録